

令和元年度事業報告

[I] 歴博等の調査研究活動等への援助

歴博への委任経理金 100万円

[II] 歴史民俗関係の図書等の発行・頒布

1. 歴博企画展図録等の発行・頒布

(1) 特集展示「もののけの夏」 作成部数 3000冊
令和元年7月30日～9月8日 販売数 2145冊

(2) 企画展示「ハワイー日本人移民の150年と憧れの島のなりたち」
令和元年10月29日～12月26日 作成部数 1200冊
販売数 837冊

(3) 企画展示「昆布とミヨク」
令和2年3月17日～5月17日
※コロナウイルス感染拡大防止により臨時休館 作成部数 750冊
販売数 43冊
(販売数は、いずれも令和2年3月31日まで)

2. 歴史系総合誌「歴博」の発行・頒布（隔月発行・年6回）

214号～219号 各1000冊

3. 国立歴史民俗博物館研究報告の発行・頒布

第217集 200冊
第218集 150冊
第219集 100冊
第220集 150冊

4. 国立歴史民俗博物館ガイドブック（第6版）

3000冊

[Ⅲ] ミュージアムショップの事業

1. 商品の仕入・販売

2. 販売するグッズ等の開発及び販売促進等

3. 全国の歴史系博物館図録等の販売
（受託 120館 950種類）
（委託 20館 110種類）
（書店 3店）

[Ⅳ] 友の会事業の実施

1. 「友の会ニュース」の編集・発行・配付（隔月）

（維持会員・普通会员には、歴史系総合誌『歴博』を同封）

2. 館長特別講演会

「幕末・維新期の民衆運動」

令和元年12月15日（日） 参加者： 260名

講師：久留島 浩 館長

※講演終了後、館内レストランに於いて館長を囲む懇親会開催

3. 友の会講座

（1）古文書講座Aコース 講師：山本 光正 元教授

前期：計10回 65名参加

（2）古文書講座Bコース 講師：山本 光正 元教授

前期：計10回 58名参加

(3) 情報資料学講座 (計3回・参加者172名)

第1回 7月5日「江戸の町と浮世絵」

講師：大久保 純一 教授 (情報資料研究系)

第2回 8月1日「あなたにも作れる展示コンテンツ」

講師：鈴木 卓治 (情報資料研究系)

第3回 9月26日「錆びたままでも大丈夫！素粒子で測る青銅器」

講師：齋藤 努 教授 (情報資料研究系)

(4) 歴史学講座 (計3回・参加者：230名)

第1回 4月19日「ハワイの150年：常夏の楽園の成り立ちと移民・日米戦・冷戦」

講師：原山 浩介 准教授 (歴史研究系)

第2回 5月31日「今の暮しにつながる歴史—海外の少数民族の事例から」

講師：吉村 郊子 助教 (歴史研究系)

第3回 6月6日「戦前期中国の石炭産業と日本」

講師：吉井 文美 准教授 (歴史研究系)

(5) 考古学講座 (計3回・参加者：355名)

第1回 10月30日「琉球帝国と先島」

講師：村木 二郎 准教授 (考古研究系)

第2回 11月14日「飛鳥の古墳探訪—古墳の終末」

講師：林部 均 教授 (考古研究系)

第3回 12月5日「14500年前のヴィーナス—上黒岩岩陰出土の石偶」

講師：春成 秀爾 名誉教授

(6) 民俗学講座 (計3回・参加者：202名)

第1回 11月1日「大嘗祭—食・衣・住の祈願の皇室祭祀と伝承—」

講師：松尾 恒一 教授（民俗研究系）

第2回 1月15日「守札を読み解く」

講師：葉山 茂 准教授（民俗研究系）

第3回 2月5日「歴史民俗学の視点と方法」

講師：小池 淳一 教授（民俗研究系）

4. 会員による会員のための見学会（計6回・参加者：228名）

(1) 5月30日 千駄ヶ谷から明治神宮の杜を歩く

(2) 6月22日 東海道保土ヶ谷宿を歩く

(3) 7月17～18日 霞ヶ浦海岸から筑波山麓、水戸周辺の遺跡を訪ねる
(1泊バス)

(4) 9月 6日 鉢形城址・忍城址と埼玉古墳群 日帰りバス

(5) 11月7日 キューポラの町川口を歩く

(6) 1月13日 博物館初詣（伊能忠敬博物館と佐原を歩く）

(7) 3月 8日 新開設の港区立郷土歴史館と周辺を歩く

→新型コロナウイルス感染防止により中止

5. 歴史の旅

「奈良の古墳を巡る旅」

11月28日～30日 参加者：34名

講師：松木 武彦 教授（考古研究系）

6. 自主学習会

(1) 近現代史読書会

月1回 計12回 会員 22名

(2) 近世史読書会

	月1回	計12回	会員	14名
(3)	古代の東国探訪学習会			
	月1回	計12回	会員	28名
(4)	古文書学習会			
	月1回	計12回	会員	20名
(5)	旅と街道学習会			
	月1回	計12回	会員	21名
(6)	日本の民俗を訪ねる学習会			
	月1回	計12回	会員	21名
(7)	総合展示物学習会			
	月1回	計12回	会員	30名
(8)	日本の先史・古代を考える			
	月1回	計12回	会員	29名
(9)	日本の中世を探求する			
	月1回	計12回	会員	16名
7.	観桜茶会 平成31年4月6日 (佐倉市茶の湯の会協力)			208名
8.	新会員向けオリエンテーション 計2回			29名
9.	友の会会員限定企画展示特別解説会 令和元年11月19日			30名

【備考】

新型コロナウイルス感染拡大防止による国立歴史民俗博物館の臨時休館について
 期間：令和2年2月27日～令和2年3月31日まで